

マニュアルをお読みになる前に



本パソコンは、オリジナルモデルです。インターネット上のマニュアルをご覧になるときは、製品名「LIFEBOOK U9311/H」を選択してください。

また、『取扱説明書』と『製品ガイド（機種別編）』を次のように読み替えてください。

■ 『取扱説明書』

本パソコンの添付品は変更されています。『取扱説明書』の「はじめに添付品を確認してください」は、次のように読み替えてください。

はじめに添付品を確認してください

万一、欠品などがございましたら、ご購入元にご連絡をお願いします。

なお、本書に記載している添付品とは別に、注意書きの紙などが入っている場合があります。添付品および注意書きの紙などは大切に保管してください。

添付品		
<input type="checkbox"/> パソコン本体	<input type="checkbox"/> ACアダプタ	<input type="checkbox"/> 電源ケーブル
<input type="checkbox"/> 取扱説明書	<input checked="" type="checkbox"/> マニュアルをお読みになる前に（本書）	<input type="checkbox"/> 保証書
<input type="checkbox"/> リカバリ起動ディスク	<input type="checkbox"/> リカバリデータディスク ^{注1}	<input type="checkbox"/> ドライバースディスク ^{注2}

注1：Windows 11 Proのリカバリデータディスクが添付されます。Windows 10 Pro（64ビット版）（Windows 11 Pro ダウングレード）の場合、Windows 10 Pro用のディスクも添付されます。

注2：ドライバースディスクはWindows 11/Windows 10で共通です。

■ 『製品ガイド』

本パソコンは次の仕様で選択されています。『製品ガイド（機種別編）』の「仕様」－「5.1 本体仕様」では「LIFEBOOK U9311/H 無線WANモデル」の表で該当するCPUに対応する列をご覧になり、次の項目のみを読み替えてください。また、インテル® Core™ i5-1135G7プロセッサの場合は、インテル® Core™ i5-1145G7プロセッサの列を読み替えてください。

※本パソコンはオリジナルモデルのため、『製品ガイド（機種別編）』のカスタムメイドオプション選択についての記載は読み飛ばしてください。

製品名称		LIFEBOOK U9311/HX					
CPU ^{注1注2} (Secured-core PC 非対応)	名称	インテル® Core™ i7-1185G7 プロセッサ		インテル® Core™ i5-1145G7 プロセッサ		インテル® Core™ i5-1135G7 プロセッサ	
	動作周波数	最大 4.80GHz ^{注3}		最大 4.40GHz ^{注3}		最大 4.20GHz ^{注3}	
メインメモリ（増設/交換不可） ^{注2}		16GB	8GB	8GB			
		(オンボード、デュアルチャネル対応) (LPDDR4X-4267 SDRAM ECC なし)					
メモリスロット		-					
表示機能	液晶ディスプレイ ^{注4}	LED バックライト付 13.3型ワイド TFT カラー					
	解像度/ 発色数 ^{注5}	液晶ディスプレイ表示	タッチパネル非搭載	フルHD (1920×1080 ドット/1677万色) (アンチグレア処理)			
フラッシュメモリディスク ドライブ ^{注2注6}	SSD ^{注7} 512GB	○	○	-			
	SSD ^{注7} 256GB	-	○	○			
オーディオ機能	マイク	デジタルステレオマイク					
Webカメラ		有効画素数 約 92万画素 (Windows Hello 対応)					
キーボード		バックライト機能付 日本語アイソレーションキーボード		日本語アイソレーションキーボード			
ポインティングデバイス		フラットポイント (高精度タッチパッドジェスチャー機能対応)					
通信機能	無線 WAN ^{注8}	-	対応 (LTE)	-	対応 (LTE)	-	対応 (LTE)
インテル® vPro™テクノロジー/AMT		-					
セキュリティ機能	指紋センサー ^{注9}	タッチ方式					
	手のひら静脈センサー ^{注9}	-					
	セキュリティチップ (TPM)	TCG Ver 2.0 準拠					
インター フェース	USB ^{注10注11}	Type-A	USB 3.2 (Gen1)				
		Type-C ^{注12}	×2 (右側面×1、左側面×1 (電源オフ USB 充電機能対応))				
			Thunderbolt™ 4 ^{注13}	×2 (左側面) (USB 4 (Gen3)、DisplayPort Alternate Mode 対応 ^{注16})			
			USB 3.2 (Gen2) ^{注14}				
			-	×2 (左側面) (DisplayPort Alternate Mode 対応 ^{注16})			
電源供給方式	バッテリー (取り外し不可)	内蔵バッテリーパック (大容量) : リチウムイオン 50Wh					

バッテリー駆動時間 ^{注17 注18} (JEITA 測定法 2.0 ^{注19})	約 23.0 時間	約 20.2 時間	約 23.0 時間	約 20.2 時間	約 23.0 時間	約 20.2 時間	約 23.0 時間
バッテリー充電時間 ^{注20}	約 2.2 時間		約 2.6 時間		約 2.6 時間		
消費電力 ^{注21} (最大時)	約 2.7W (約 74W)		約 2.6W (約 51W)		約 2.6W (約 51W)		
質量 ^{注22}	タッチパネル非搭載	約 867g	約 908g	約 867g	約 908g	約 867g	約 908g
省エネ法に基づくエネルギー消費効率	富士通製品情報ページ (https://jp.fujitsu.com/platform/pc) にある、製品情報の仕様 (LIFEBOOK U9311/H (無線 WAN モデル)) をご覧ください。なお、インテル® Core™ i5-1135G7 プロセッサの場合は、インテル® Core™ i5-1145G7 プロセッサの別をご覧ください。						
プレインストール OS ^{注23}	Windows 11 Pro、または Windows 10 Pro (64 ビット版) (Windows 11 Pro ダウングレード)						

注 1: ・アプリによっては、CPU 名表記が異なる場合があります。
 ・本パソコンに搭載されている CPU で使用できる主な機能については、「製品ガイド (機種別編)」- 「5.2 CPU」をご覧ください。

注 2: 選択したモデルによりいずれかが搭載されています。

注 3: インテル® ターボ・ブースト: テクノロジー 2.0 動作時。

注 4: 以下は液晶ディスプレイの特性です。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

・液晶ディスプレイは非常に精度の高い技術で作られておりますが、画面の一部に点灯しないドットや、常時点灯するドットが存在する場合があります (有効ドット数の割合は 99.99%以上です。有効ドット数の割合とは「対応するディスプレイの表示しうる全ドット数のうち、表示可能なドット数の割合」を示しています)。

・製造工程上やご利用環境によって空気中の微細な異物が混入する場合があります。
 ・本パソコンで使用している液晶ディスプレイは、製造工程により、各製品で色合いが異なる場合があります。

また、温度変化などで多少の色むらが発生する場合があります。
 ・長時間同じ表示を続けることと残像となることがあります。残像は、しばらくすると消えます。この現象を防ぐためには、省電力機能を使用してディスプレイの電源を切るか、スクリーンセーバーの使用をお勧めします。省電力機能などを利用して、自動的にディスプレイの電源を切る設定は、「電源オプション」ウィンドウ左の「ディスプレイの電源を切る時間の指定」から行えます。

・表示する条件によってはムラおよび微小なほ点が目立つことがあります。
 注 5: ・グラフィックスアクセラレータが出力する最大発色数は 1677 万色ですが、液晶ディスプレイではデラギング機能によって、擬似的に表示されます。
 ・外部ディスプレイに出力する場合は、お使いの外部ディスプレイがこの解像度をサポートしている必要があります。

注 6: 容量は、1GB=1000³バイト換算です。

注 7: 暗号化機能付フラッシュメモリディスク (DRAM-less SSD PCIe NVMe)。

注 8: ・NTT ドコモの通信サービスをご利用の場合

SIM カードスロットに Xi に対応した SIM カード (*1) を装着するだけで、受信時最大 225Mbps / 送信時最大 50Mbps (*2) の超高速通信が可能です (Xi エリアの一部に限ります)。
 Xi エリア外であっても FOMA のエリアであれば受信時最大 14Mbps / 送信時最大 5.7Mbps (*2) の高速通信が可能です。 (*3)

*1: ドコモ nanoUIM カードが利用可能です。

*2: 対応エリアの詳細は、ドコモのホームページでご確認ください。通信速度は、送受信時の技術規格上の最大値であり、実際の通信速度を示すものではありません。ベストエフォート方式による提供となり、実際の通信速度は、通信環境やネットワークの混雑状況に応じて変化します。エリアの詳細については NTT ドコモのホームページ (https://www.nttdocomo.co.jp/area/index.html) をご確認ください。

*3: 無線 WAN をご利用になるには、当社が提供する企業向けネットワークサービス「FENICIS II ユニバーサルコネクタ」の契約または NTT ドコモとの回線契約および Xi に対応したプロバイダーとの契約が必要です。

・KDDI (au) の通信サービスをご利用の場合
 SIM カードスロットに 4G LTE に対応した SIM カード (*1) を装着するだけで、4G LTE (*2)、WiMAX 2+ の高速通信がご利用いただけます。 (*3)

*1: 「au Nano IC Card 04 LE」のご利用となります。

*2: 一部エリアを除く。

*3: 4G LTE エリア内であっても電波状況によりご利用いただけない場合があります。エリアについての詳細情報は、(https://www.au.com/mobile/area/) をご覧ください。「4G LTE」[WiMAX2+] は回線の混雑状況などに応じ、より混雑が少ないと判断したネットワークに接続します。

・SoftBank の通信サービスをご利用の場合
 SIM カードスロットにソフトバンクの SIM カード (*1) を装着するだけで、「SoftBank 4G LTE」[SoftBank 4G] の超高速通信が可能です。また、「SoftBank 4G LTE」[SoftBank 4G] エリア外でも「3G ハイスピード」の通信でご利用が可能です。 (*2 *3 *4)

Intel、インテル、インテル Core、インテル vPro、Thunderbolt は、アメリカ合衆国および / またはその他の国における Intel Corporation の商標です。
 Xi、FOMA は NTT ドコモの商標または登録商標です。
 SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。

*1: ソフトバンク所定の USIM カード「USIM カード (F)」でご利用が可能です。「USIM カード (F)」から nano サイズで取り外し装着してください。

*2: SoftBank 4G LTE、SoftBank 4G は、第 3.5 世代移動通信システム以上の技術に対しても 4G の呼称を認めるという国際電気通信連合 (ITU) の声明に基づきサービス名称として使用されています。

*3: 対応エリアの詳細はソフトバンクのホームページ (https://www.softbank.jp/biz/mobile/network/) でご確認ください。

*4: 無線 WAN をご利用になるには、ソフトバンクとの通信回線契約が必要です。

注 9: 選択したモデルにより指紋センサー、または静脈センサーのいずれかが搭載されています。

注 10: ・すべての対応機器の動作を保証するものではありません。
 ・長い USB ケーブルを使用し、USB デバイスを接続した場合、USB デバイスが正常に動作しないことがあります。この場合は、USB 準拠の短いケーブルをお試しください。

注 11: 外部から電源が供給されない USB 対応周辺機器を接続するときの消費電流の最大容量は次のとおりです。

詳しくは、USB 対応周辺機器のマニュアルをご覧ください。

・Thunderbolt™ 4 は、1 ポートにつき 3.0A

・USB 3.2 (Gen2) Type-C は、1 ポートにつき 1.5A

・USB 3.2 (Gen1) Type-C は、1 ポートにつき 1.5A

・USB 3.2 (Gen1) Type-A は、1 ポートにつき 900mA

ただし、電源オフ USB 充電機能対応の USB コネクタは、1 ポートにつき 1.5A。

注 12: ・接続した USB 対応機器の転送速度 (理論値) は次のとおりです。

・Thunderbolt™ 4 対応機器: 最大 40Gbps

・USB 3.2 (Gen2) 対応機器: 最大 10Gbps

・USB 3.2 (Gen1) 対応機器: 最大 5Gbps

・USB 2.0 対応機器: 最大 480Mbps

・USB Power Delivery に対応しています。

・映像出力に対応しています。

注 13: ・USB Power Delivery 対応機器へ給電 (最大 5V/3.0A) できます。

・USB Power Delivery 対応で 7.5W (5V/1.5A) 以上を供給可能な機器であれば、パソコン本体に充電できます。

パソコンを使用しながら充電する場合は、USB Power Delivery 対応で 45W (20V/2.25A) 以上を供給可能な機器が必要となります。また、次のような場合は、パソコンを充電していてもパソコンのバッテリーが減ることがあります。

- パソコンが動作している (高負荷処理を行っているなど)

- 接続機器への給電電力が大きい (消費電力の大きな機器を複数接続しているなど)

・すべての対応機器の動作を保証するものではありません。

注 14: ・USB Power Delivery 対応機器へ給電 (最大 5V/1.5A) できます。

・USB Power Delivery 対応で 7.5W (5V/1.5A) 以上を供給可能な機器であれば、パソコン本体に充電できます。

パソコンを使用しながら充電する場合は、USB Power Delivery 対応で 45W (20V/2.25A) 以上を供給可能な機器が必要となります。また、次のような場合は、パソコンを充電していてもパソコンのバッテリーが減ることがあります。

- パソコンが動作している (高負荷処理を行っているなど)

- 接続機器への給電電力が大きい (消費電力の大きな機器を複数接続しているなど)

・すべての対応機器の動作を保証するものではありません。

注 16: すべての DisplayPort の動作を保証するものではありません。

注 17: バッテリー駆動時間は、ご利用状況やカスタマイズ構成によっては記載時間と異なる場合があります。

注 18: BIOS セットアップの「詳細」メニュー → 「各種設定」 → 「ハードウェア省電力機能」を「使用する」に設定した場合のバッテリー駆動時間です。

注 19: 一般社団法人電子情報技術産業協会の「JEITA バッテリー動作時間測定法 (Ver.2.0)」(https://home.jeita.or.jp/cgi-bin/page/detail.cgi?n=84&ca=14) に基づいて測定。

注 20: ・電源オフ時および省電力状態時。装置の動作状況により充電時間が長くなる場合があります。

・バッテリーユーティリティで「80%充電モード」に設定した場合の充電時間は異なります。

注 21: ・当社測定基準によります (標準搭載メモリ、標準フラッシュメモリディスク容量、LCD 輝度最小)。

・電源オフ時の消費電力は、約 0.3W 以下 (満充電時) です。

・電源オフ時の消費電力を 0 にするには、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。

注 22: 平均値のため、各製品で質量が異なる場合があります。

注 23: 日本語版。

HDMI、High-Definition Multimedia Interface、および HDMI ロゴ は、米国およびその他の国における HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。



その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。

その他の各製品は、各社の著作物です。

その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

Copyright FUJITSU LIMITED 2022